



高島ワイナリー
かわら版
平成28年4月

館内改装工事が完了、中央エントランス完成

ワイナリーでは今年二月より館内の改修工事を行ってまいりました。四月十九日、ワイナリー建屋中央に、新しく中央エントランスを設け、より多くのお客様に快適にワイナリーを楽しんでいただける新しい空間をオープンスペースを設けました。また、そのオープンスペースのすぐ近くには、ゴッツォナール高島がリニューアルオープンし、ワイナリーの喫茶コーナー、軽食を御提供しています。ゴッツォナール高島では、リニューアルを機に「フードメニュー」も充実させました。これまでの大人気メニュー「高島ドック」や「ジェラート」に加え、高級生クリームソフト「クレミア」を新しく取り扱いはじめました。これは、生クリームとラングドシャの絶妙なシンフォニーを楽しめるプレミアムなソフトクリームとして人気が出そうです。是非お試しください。



見た目から高級感に溢れる「クレミア」ラングドシャと生クリームの相性が◎。



人気の「高島ドック」は、美味しいソーセージが◎。



この度新設されたオープンスペースでは、ワインの製造工程を赤ワインと白ワインとに分けて、わかりやすく説明したパネルを展示しております。それに加え、3カ所に設置した液晶モニターでは、ワインの製造ラインを動画でご覧頂く事が出来ます。また、シャンパーニュ製法と呼ばれる「瓶内二次醗酵」で使うピュピトル（滓下げ台）を目の前でご覧頂くことが出来ます。ここでは、当ワイナリーのインフォメーションルームと同様、ワインの知識をお土産としてお持ち帰り頂けます。ゆつたりとした空間で、ワインの知識が深まったところで、ひと休み。「ゴッツォナール高島」には美味しいフードメニューが目白押し。その中でも人気は「高島ドック」とオリジナルのコーヒードリンクです。運転手の方、お酒の飲めない方にもオススメです。

ゆったりとした空間で楽しむフードメニュー

春到来 音楽の祭典

四月二十九日から始まる春祭り、GWのスプリングフェスタと、音楽の祭典が始まります。過去最多のミュージシャン、パフォーマーの熱演は必見です。是非、お越しください！

	春祭り			スプリングフェスタ			春祭り			
	金(祝)	土	日	火(祝)	水(祝)	木(祝)	金	土	日	
	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日	5月7日	5月8日
AM		「TAD三浦」 BLUES SHOW	「TAD三浦」 BLUES SHOW		「高島高校吹奏楽部」 「べにはなレジェンド」	「TAD三浦」 BLUES SHOW	山形大学アカペラサークル ① アップル・ジンジャー ② 茶ばしら ③ ICAsmith			リハーサル 「クロストーク」 Sax・ピアノ リハーサル
	リハーサル	リハーサル	リハーサル	準備日	チャリティ BINGO 「TAD三浦」 BLUES SHOW / 大道芸「チコ」	チャリティ BINGO 大道芸「チコ」	チャリティ BINGO 大道芸「チコ」	準備日	リハーサル	「べにはなレジェンド」 リハーサル
	JAZZ BLUES SHOW	「TAD三浦」 BLUES SHOW	「TAD三浦」 BLUES SHOW		リハーサル	リハーサル	リハーサル		「クロストーク」 Sax・ピアノ	「つゆりさな」 ギター・POPS 「武田翼」 ピアノ・POPS
PM	「ジャンバラヤズ」 カントリー音楽	「EXTOPIA」 Dance	「MANAMI」 ギター・POPS		「下山 亮平」	「関 将」	「関 将」		「Ai☆」 バンド・POPS	「anchor」 バンド・POPS
	リハーサル		「うたたねこ」 ギター・POPS		「川嶋 あい」	「やなわらばー」	「原田 真二」		リハーサル	リハーサル
	「太田昌子 & Friends」		「堀謙太郎」 ギター・POPS						「ジャンバラヤズ」 カントリー音楽	「QbicTV」 バンド・POPS
					時間詳細未定	時間詳細未定	時間詳細未定			

置賜ワイン祭り 同時開催!
高島町を含む置賜地方2市2町には5つのワイナリーが点在し、それぞれが高品質なワイン造りに取り組んでおります。今回、置賜ワイン祭りと銘打ち、置賜エリアの選りすぐりのワインを集めました。ぶどう栽培も盛んなお隣、南陽市からは3ワイナリーの厳選ワインをセレクトし、お好みのワインをお選びいただけます。どうぞ、お口に合うお好みのワインをお選び下さいませ。



画像はイメージです



高島ワイナリーオリジナル「とってまきのワインみくろみゆべし」赤ワインと干しぶどうを使用した甘さ控えめのくるみゆべしです。
6個入り 八〇〇円(税込)

高島 ぼればれ話 其の式
まほろばの緑道 の話
かつて、「高島駅」が「糠野目駅」と呼ばれていた頃の話。明治時代中期と言われる近代化が叫ばれていたころの話です。当時の日本は近代化が急速に進み、高島でも人や物資を輸送する手段が求められ、地場産業振興の士気が高まってきました。そして、鉄道敷設が始まり、町内には、蒸気機関車が走り出しました。かつて「高島線」と呼ばれたその路線は糠野目から高島の5.2kmを蒸気機関車が走って居ましたが、大正13年には二井宿まで路線が延長され、全長約10kmでの営業が開始しました。やがて昭和の時代が訪れ、全線が電車化となり町内は一層活気づいていきました。やがて廃線になってからは、公園、緑地として整備され「まほろばの緑道」と命名され、今も町民に親しまれています。春になると、沿道に植樹された約七百年の桜が咲き、桜の名所になっています。

(写真は全てイメージです。予告なく野外イベントにつき、スケジュールが変更になる場合があります。)